



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎を牽引していく!」 ～遅しく拡大を続ける長崎同友会 会勢600名を達成しよう!～

青年経営者会設立30周年記念「^{しま}五島のMIX」参加報告



10月19日土曜日に新上五島町の有川総合文化センターにおいて、青年経営者会設立30周年記念事業【五島のMIXーシマノミクスー】を開催いたしました。

上五島の方々と何か新しい事ができないかとい

う想いで準備を進め、当日は来賓として、上五島町長様や副町長様をはじめ、島内から約50名近くの方々に参加いただきました。

30周年事業の記念講演として、上五島町と縁のある「出口一隆さん」と「内山洋二さん」に講演としてご報告をしていただきました。出口一隆さんには「よりよい経営者になるために」というテーマで、同友会と会社の経営という点について、実体験を交えながらご報告いただきました。また、内山洋二さん

には「地域活性化」というテーマで、異業種同士がアイディアを出し合い協力しあうことで、「0から1を創造する」可能性を秘めているということをご報告していただきました。



目次

青年経営者会設立30周年「五島のMIX」参加報告・・・	1	会員活躍.....	11
第17回 障害者問題全国交流会 in 神奈川 参加報告・・・	3	12月例会案内	12
例会報告.....	4	理事会報告.....	13
第2回ダイバーシティ経営実践企業見学会	10	新事務局員紹介.....	14
新入・交代会員紹介	11	会員消息.....	14

参加いただいた方々は、報告を食い入るように聞いている方や熱心にメモを取る方など数多くみられ、講演後の質疑応答でも「上五島をもっと活性化させるためにはどうすればいいか」「行政にどのようにもっと働きかけていったほうがいいか」など様々な意見が飛び交い、今後に繋がる良い講演会を終えることができたと感じています。



その後の懇親会でも当初の予定以上の方々に参加いただき、会員と島内の方々の間では、飲みながら楽しく、お互いの事業の問題点や課題など多くの意見や情報交換がみられました。今後この事業で繋がった上五島の方々とより多くの情報と意見交換ができるよう努めていきます。



長崎新聞 2013年10月31日

講演会「五島のMIX」
若手経営者ら100人
経営体質強化学ぶ
新上五島
新上五島町の若手経営者らを対象にした講演会「五島のMIX（シマノミクス）」（県中小企業家同友会青年経営者会主催）がこのほど、同町の有川総合文化センターであり、より経営体質の強い会社づくりへ意見を交換した。

約100人が来場。ソニー生命保険長崎ライフプランナーセンター第一支社第二営業所長の出口一隆さんと、長崎市で土産品の企画・販売などを手掛ける鳴滝の内山洋二社長が講演した。内山社長は地元根差した企業活動が最も大切とし「異業種間でも連携を深めながら地域を活性化させてほしい」と話した。
同町の農業、田本慎太郎さん(27)は「消費者の目線を常に忘れず、新上五島の資源を有効活用していきたい」と感想を述べた。

(佐藤武郎)



第17回障害者問題全国交流会 in 神奈川 参加報告 共に働き、育ち合う、その素晴らしさを広げよう！

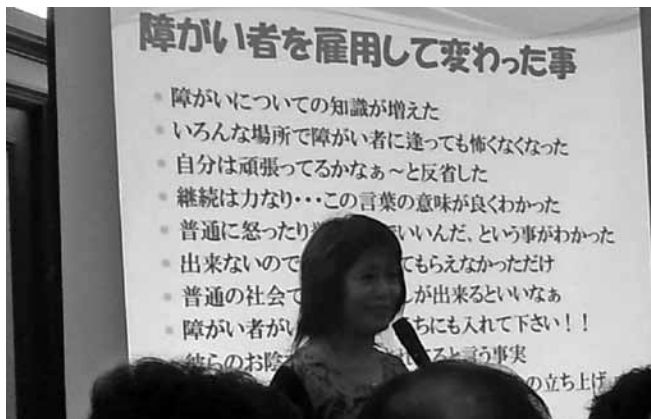
10月24日(木)～25日(金)
ロイヤルホールヨコハマ

第2分科会

40年間の戦力として

共に学び、育つ 社風づくり

(有) エス・ケイ・フーズ 中村 こずえ 会員



長崎同友会からの応援として参加しました。中村さんの報告を聴くのは2度目でしたが、そのたびに学びが深まります。

今回は発表者の役をいたしました。

グループ討論のテーマは、

- ①障害のある方を雇用するにあたって障壁となることはなんですか？
- ②障害のある方を雇用するためにどんな工夫をしていますか？(または、していきたいですか？)

まず、障害者を受け入れることができる会社にするにはというテーマで次の内容でディスカッションしました。

- (1) 社長の覚悟が大事。それを社員に伝えることが必要。

今は健常者だけど、明日、障がい者になるかもしれない。そのようなことになっても雇用を継続したい。社員もこのような場に連れてきて体験させたい。

- (2) まずは、インターンシップを受け入れてみる。社員に慣れてもらうことが大切。障がいの特性を個性だと思う。特性にあった仕事にめぐり合うと健常者よりはるかに働いてくれる。

- (3) (2)に並行して日単位、周単位のルーチンワークをさがす。

雇用したら、就労センターなどの専門機関の力を借りた方がよい。

あまり身構えないで、自然体で取り組みたい。障害者の雇用により社員のコミュニケーションが良くなることなど、会社が良くなることを期待したい。

終わりに、障害者を雇用することは同友会の三つの目的それぞれにつながることを実感しました。

良い経営者・・・人間尊重の経営のスケールアップ

良い会社・・・社員間のコミュニケーションがうまくいくようになる。

良い経営環境・・・地域の障害者の雇用による社会貢献。

(文責 長崎支部 出島地区会 濱田利夫)

おかげさまで発売30年・ひと月 1000円～2000円で健康に自信！

甦命茶

ふあんめいちゃ

厳選された国内産の
野草を独自にブレンド！
ティーバッグ30包入
2100円(税込)

☎0120-50-1388
株式会社みやび園 長崎市京泊1-1-42

・甦命茶で体の中からキレイに！

・お肌納得！髪も満足！おなかスッキリ！

・甦命茶のモットーは『キレイで元気！』

健康食品に何万円もお使いの方
また、永年不調の方
是非、お試しください！

ハトムギ風味

V・ファーレン長崎



V-FALCONS NAGASAKI

応援マツト

ダスキン栄進 電話 823-7633

太田会員 (長崎支部 出島地区会)

瀧川 隆 会員 (長崎支部 出島地区会)



45都道府県から、総勢700名近くの参加の中、「第17回障害者問題全国交流会」が開催されました。会の冒頭は横浜市立大学の影山教授からの問題提起でした。障がいのある方の雇用を統計学的な見地から研究し、障がいのある方の雇用がもたらす、会社や地域への効果がいかにあるかというお話しでした。

分科会は第2分科会、長崎同友会の中村こずえさんの報告でした。圧倒的な迫力で会場の方を魅了されていました。会場には、障がいのある方の雇用をしている方や、これからしてみようと考えている方等々、様々な階層の方がいらっしゃいましたが、中村さん自身も全くの未経験から障がいのある方の雇用を進めていこうということを決断した経過があり、その実体験は迷いを持ちながらこの会に参加した方にとって共感できる内容であったようです。グループ発表では「迷っていたがとりあえずやってみようという気持ちになった」「とにかくやってみないとわからない。帰ったら早速雇用に向けて動いてみよう」等の積極的な発表があり、報告により沢山の方が元氣を得た

のではないかと思います。

二日目は反貧困ネットワーク事務局長の湯浅誠氏による「全員参加型社会をめざして」と題した講演でした。講演からは問題があった時に人のせいせず、自己の問題点を解決させるようにしてはいけないという気付きをいただきました。そのポイントとして「自己内対話力」を高めようとする自分自身にあるということでした。広い意味での「地域社会」における自分の役割と目の前にある「組織」における自分の役割と行動を見直すことになる、興味深い講演でした。

全体的な感想ですが、本交流会の柱は「障害問題」を切り口とはしていますが、本質は「人を生かす」「人間尊重経営の実践」につながっていくことになると感じました。これから長崎でも委員会活動が広がり、人間尊重経営の実践者が多く増えていくことが楽しみです。



(文責：佐世保支部 原田良太)

長崎支部 浦上地区会 例会報告

日 時	10月22日(火) 午後6時30分
会 場	ギャラリーヘキサ
テ ー マ	「マイ・ライフ」～波瀾万丈な人生。その先に見えた本当に大切なもの。～
報 告 者	スタジオドリームエンジェル 代表者 金田 昭子 会員



10月度例会は金田昭子さんに報告をいただきました。「マイライフ」というテーマは、経営における体験だけでなく、「仕事とは何か」を考えることができたお話でした。

金田さんは、美容という業界において、化

粧品やサプリメントの販売、ダイエットのサポートなどの他、独立を目指す方の教育・育成に活躍されている方です。

お話は、ご自身の体験とともに、今後の目標に至るまでのお話をしてくださいました。金田さんは、子供の頃からの夢であった、美容というお仕事を実現しカネボウ化粧品に入社され、ご結婚を機にご主人の家業を手伝いこととなり、経営というものに関わられたそうです。



ご結婚当時の経営は順調に進み、金田さんはご家族のサポートに専念されていました。工場や多くの従業員を抱える中、様々な要因がその後困難な状況になった時に人件費などのコストや経営に対する厳しさを知ったそうです。

その状況の中、家族の役に立ちたいとご自身の経験と強みを活かせるエステのお仕事を開始。経営の大変さを知った上で、初期投資や人件費のコストがかからず多くの収入を得られる仕事として、ベッド1台からスタートされたそうです。

その後、続いた家業からフランチャイズの飲食店経営への変化、そしてご主人の死と残された借金。想像もできないくらい大変な状況であったであろうと思いました。それでも前向きに進んで行かれる時に、ご病気でご子息を亡くされたというお話には誰もが衝撃と悲しみを覚えたと思います。ご病気の間でも「仕事をして社会に参加したい」と言われていた前向きなご子息は、さすが金田さんのご子息だと思いました。そして何度も「ありがとう」という感謝の気持ちを言われていたと聞き、本当に喜ばれ感謝される仕事を経営という形で実現する夢を持たれていたのだらうと感ずることができました。

金田さんは心から健康の大切さを知り、そして現在ご子息と共に描いた夢を実現されようとしています。その夢は、大切な人を守り、幸せに過ごしてもらうように、健康であることの応援をすることを使命として事業を行うという事です。

そして、金田さんはその夢を事業と共に実現するために、様々な取組をされています。ビジネスモデルのシステム化やサポートの為のSNSなどの活用などです。

「仕事とは何か」報酬を得るためだけでなく、自分自身の夢や目標を持って誰かの役に立つ行動をすることだと思いました。その結果は多くの人に喜ばれた時に、仕事に対する喜びを知り、事業も継続していくことができるのかもしれませんが、事業に対する思いと目標を実現するために今後も、多くの方のお話や体験を聞き、学び続けることが必要だと思いました。

今回の例会は、経営を学ぶと共に、仕事への考え方など多くの新しい学びがありました。この貴重なお話を今後の経営に活かせるよう目標を持って取り組んでいただきたいと思います。本当にありがとうございました。

(文責 池本淳一)



長崎支部 出島地区会 例会報告

日 時	10月23日(水) 午後6時
会 場	ベストウェスタンプレミアホテル長崎
テ ー マ	「社員教育と言われても…」 ～社員から教えられ人に感謝するだけと思うのです～
報 告 者	ニコット・サービス(有) 代表取締役 江口 陽一 会員(佐世保支部)

満面の笑みが第一印象の江口さん、イメージ通りの社名は「ニコット・サービス」です。しかし、社名からは連想しがたいガードレール等の復旧工事を主に請負う土木事業を営んでおります。

社員教育をテーマに依頼した江口さんの報告は



レジュメの通り謙虚な内容でありながらも経営者としての姿勢を深く考えさせられるものでした。ディスカッションテーマ「報告を聴いて“気づき”



を語ろう」～あなたが率先継続していることは何ですか？～について討論が始まると各会員から報告者の人格を絶賛すると同時に社員さんの素晴らしさについて多くの感想が発表されました。

それはニコット・サービスの経営理念（「ありがとうございます」の心を素直に笑顔で実践…感謝の気持ちは日本一の企業…など）が社員さんにも継続して共有され実践された成果だと思います。

気づきで多かったキーワードは謙虚、笑顔、挨拶、共育などで継続の難しさや反省が聞かれ「社長の10歩より社員10人の1歩」に共感が集ま

りました。

今回、10月の例会は出島地区長が佐世保支部例会で、佐世保支部長が出島地区例会で報告をするという異例な試みでしたが、双方の会員が他支部の例会に参加し体験することで例会運営の勉強にもなり会員交流としても意義のあるものでした。

例えば、佐世保支部が例会で実施している座長が質問をまとめ報告者に問い掛けるスタイルは大変聴きやすく解りやすい上にスマートだと感じ、今後の出島地区例会にも採り入れていきたいと個人的に思いました。

最後に一言、もし交通事故などでガードレールを破損してしまった時には忘れずに「修理はニコット・サービスをお願いします」と保険会社に言っていたら幸いです。

このような企業PRができるのも同友会ならではの例会参加ゲストから3名の入会希望者があったのも例会の大成功を物語っていました。

（文責 山口憲男）

諫早支部 例会報告

日 時	10月22日(火) 午後7時
会 場	諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ	「アントレプレナーとして9年！ がんばっています我が人生！！ ～銀行員から転職して気付いた事～」
報 告 者	ソニー生命保険（株） 首藤 洋一 会員（大村支部）



10月例会は、大村支部より18年の銀行マンの地位を捨て、異業種に飛び込んだ首藤さんの半生を振り返り、銀行マン時代の経験を基に今だから言えることを大いに報告し

ていただきました。

時代の変革と共に、銀行とお客様の狭間に立つことが多くなり、職場での融資担当としての矛盾を感じ始めた首藤さんは、止める上司の制止を振り切り、畑違いのソニー生命保険株式会社に身を投じます。

ライフプランニングというお客様にライフプランを提案することに新たなやりがいを感じますが、仕事に関する戦略を持たずに行動していたた



めに、2年後には行き詰まりを感じ始めます。

そんな時に同友会と出会い、入会して「経営指針」の重要性を感じ、アントレプレナー（企業家）として「経営理念」を掲げ「経営戦略」、「経営計画」を策定し、実践することにより行き詰まりから解放され、現在に至っているとのことでした。そして、「アントレプレナーとして、これからも頑張ります！」とくくっていただきました。

会社経営では、資金を銀行から融資していただきますが、その際の銀行の企業に対する査定の話などもあり、報告の時間はあっという間に過ぎてしまいました。

（文責 前田義幸）

大村支部 例会報告

日 時	10月17日(木) 午後7時
会 場	長崎インターナショナルホテル
テ ー マ	『私のマーケティング戦略』 ～私の人生を変えたもの～
報 告 者	(株) ソニック 長崎支店長 山田 康成 会員 (諫早支部)



10月例会は、会員拡大増強の成果ともいえる2名の方と諫早支部からの4名のオブザーバーをお迎えし、報告者の山田さんと大村支部との友好の深さを感じさせる和やかな雰囲気のもと開会されました。

山田さんは営業職が「天職」そう思えるようになったと言われます。経歴を見てもまさしくそうではありますが、報告を受けながらそれは確信に変わりました。マーケティングの多くの経験と人生の節目での出来事が現在の山田さんの人間性を形成していることがよくわかりました。

短い時間の中で、経験されたマーケティングの話をしていただきましたが、中でも「てんびんの詩」



の話や、山田さんの営業に対する姿勢や考え方に非常に感銘を受けました。保険業は特にそうであると思いますが、お客様に提供する商品売るというよりも山田さんという人間性を売っていらっしゃる。そう感じました。お客様のニーズにお答えすることは当然。満足していただくことだけではなく感動していただくことを考えることの重要性。そして、一見ではなく常に与え続けることの大切さを教えていただいたように感じます。いかにして感動していただくか、想像力を働かせ、その道筋を考え、成功した時、商品売る側の人間も大きな感動を得ることができる。商売の楽しさを感じることができる。そう思いました。

グループ討論の中でも、お客様、社員さんに対する信頼関係についての熱い討論がなされました。討論の報告を聞く中でも、信頼関係について学ぶ有意義な時間を過ごすことができたことを感じました。

(文責 宮本 朗)

佐世保支部 例会報告

日 時	10月16日(水) 午後6時30分
会 場	グランドファーストイン佐世保
テ ー マ	同友会活動から学ぶ、私の経営実践
報 告 者	(株) 福助 代表取締役社長 中村 貢一 会員 (長崎支部 出島地区会)



佐世保支部10月例会では、長崎支部出島地区会長で、(株)福助 代表取締役社長の中村貢一さんより、「同友会活動から学ぶ、私の経営実践」というテーマで報告していただきました。

中村さんは、安田火災

の研修生を経て、保険業を営まれていましたが、ご自身の信条である「お預かりしたお客様の大切な想いを、末永く責任を持ってお預かりし、お客様とご家族にお届けいたします。」という理念を実現されるため、(株)福助の現会長である泉さん(元長崎同友会代表理事)とともに、新しい形の保険業を立ち上げられました。

泉さんとの出会いをきっかけに同友会に入会されたわけですが、全国大会や2度にわたる経営指針セミナーの参加での学びを、どのように経営実践に繋がれたかが主に報告されました。中村さんは経営に対する熱意・行動力・そして何よりも素直で誠実な人柄など見習うところが多く、本当に尊敬できる方だなと率直に思いました。同友会のノウハウを活用して成功に導くためには、経営者と

しても想いや気構えがまずは大切なことと改めて感じさせられました。

私を含めた多くの同友会会員は、同友会で日頃いろいろなことを学んでいますが、そのことを経営に結び付けて結果を出している方はまだまだ少ないような気がします。佐世保支部会員が経営に結果を出し、真の「よい経営者」になり「よい会社」を創りあげた時、本当の意味で会が活性化し、地域に対する存在感が増すものと考えます。そういった意味でも、今例会での中村さんの生き様や経営に対する想い、また自ら会長をされています出島地区会の取組み等参考にしながら、当支部でも同友会活動と会社経営を不離一体なものとした同友会活動を持続していく必要があると感じました。

(文責 尾崎彰宣)



北松浦支部 例会報告

日 時	10月17日(木) 午後7時
会 場	サンパーク吉井
テ ー マ	我が社の紹介と今後の展望
報 告 者	(有) 住徳水産 取締役 住徳 一洋 会員 (有) 吉永造園 代表取締役 吉永 重隆 会員 (有) ロイヤルオート長崎 代表取締役 福島 哲也 会員



「北松支部10月例会」は、最近会員となられた三名の方々にお話をさせていただこうと、「我が社の紹介と今後の展望」というテーマで報告をしていただきました。

まず、最初の報告者は(有)住徳水産 住徳一洋さんからの報告でした。住徳さんは、松浦市内において魚の養殖業を、社長である父親と共に営

んでおり、積極的に事業経営に携わっています。最近の養殖業は、魚価の低下、漁船の燃料代の高騰等、問題点が数多くあり解決に向けた取り組みを紹介されました。たとえば、旬の時期より早く出荷できる魚の育て方や、大阪方面への販売ルートの拡大等です。そのような取り組みの中で、良き相談相手となるのが同友会メンバーの荒木大輔さん(荒木水産)です。同業者の先輩として、その勉強熱心な姿に信頼を寄せ、共に学びアドバイスを受けているそうです。

同じ同友会の会員同士が、互いに協力して問題解決に取り組んでいることに、とても感銘を受けました。

次に、(有)吉永造園 吉永重隆さんからの報告です。吉永さんは、松浦市内において父親のあとを継ぎ、造園業を営んでおります。顧客は官公庁が30%、民間が70%で、景気の低迷が続く中、売上が下がってきており今後は積極的な営業展開を模索しているそうです。また、お客様に喜んでもらえるようなサービスの提供に日々努力しておられます。

最後に、(有)ロイヤルオート長崎 福島哲也さんからの報告です。これまで長距離トラックの運転手や人材派遣業、中古車販売のブローカー等、同時にいくつもの仕事をこなしていたある日、子供の「お父さんは仕事は何ばしょと？」という

言葉に発奮し、車の販売を生業とすることを決め会社を立上げたとのこと。経営というものを何も分からないままスタートし、これまで苦勞をしたことをユニークな語り口で紹介され、会場も大きな笑いに包まれました。

このように当支部も新規会員が続々と増えてきています。今後益々会員の輪が広がり、互いに学び、協力して中小企業の発展に努力したいと、決意を新たにさせられた例会でした。

(文責 和田清房)



島原支部 例会報告

日 時	10月17日(木) 午後7時
会 場	ホテルシーサイド島原
テ ー マ	「入って良かった同友会」 ～学び方を学ぶ～
報 告 者	宮田 正一 会員(大村支部) 山領 進 会員(佐世保支部)

今回は前大村支部長宮田さんと仲間づくり委員長山領さん、コーディネータとして島原支部長敷島さんにてパネルディスカッション形式で通常例会とは違った形で執り行われました。

まず、お二人の自己紹介をしていただき、山領さんより紙芝居で同友会は経営という荒波の中で学び合いながら方向性を定めるコンパスである。と同友会の存在意義を説明いただき、同時に支部数・会員数・行事や例会の流れ・目的も説明いただきました。

宮田さんはグループディスカッションで討議の大切さ、話の聞き方を学ばれたそうです。宮田さんは入会間もなく経営指針づくり委員長に就任され、独学で経営指針を勉強され、やり遂げられました。そこで経営指針の大切さを知り、自社でも取り入れられ、経営に活かされています。H19年には例会委員長にも就任し、やり遂げられ、H21年から4間大村支部長に就任され、そ

こで支部長は会員のためにいるということに気づかれ、会員に活躍してもらう場面を作っていました。具体的には人選し、支部の委員会役員になってもらい活躍し、成長してもらう。そこで、支部長の仕事は会社経営と同じであると気づかれたそうです。

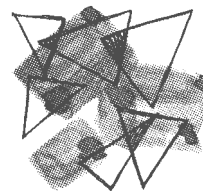
今後、同友会がやっていた方がよいこととして、会員が500名超えた中で多くの支部でより中小企業憲章を取り入れ、活発に活動していけばよいのではないかとおっしゃられておりました。

今回はいつもよりオブザーバーの方も多数参加いただき、グループディスカッションも活発に行われました。

今回の例会はオブザーバーの方にも同友会を知っていただい、会員の方も改めて同友会を確かめることができたと思います。

宮田さん、山領さん今回は大変ありがとうございました。

(文責 山口武啓)



折込サービス開始！

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを始めました。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月15日～20日に行います。支部指定も出来ます。

A4チラシ1枚5円です。**A3チラシは2枚分**となります。ご利用お待ちしております。

広告募集

<4cm×9cm>

複数月 割引	6ヶ月	12,000→10,000
	4ヶ月	8,000→7,000
	3ヶ月	6,000→5,000

第2回 ダイバーシティ経営実践企業見学会

日 時	10月22日(火) 午後1時30分
会 場	(有) 山崎マーク



今回は、ダイバーシティ経営実践の中でも、女性の雇用を積極的に行っている企業という事で、佐世保支部の山崎秀平さんの会社「(有) 山崎マーク」へ伺いました。

会社訪問時にいただいた資料がとても分かりやすかったので以下に紹介します。

●全スタッフ36名中、32名が女性の会社です！スタッフの内訳は、役員4名、正社員22名、パート10名です。

創業当時から地元の主婦を中心に雇用してきました。

正社員が多い理由は、「正社員の雇用無くして、会社の成長なし」の考えからです。

●休みが取りやすい環境作りをしています！

子供が病気になる、部活などの応援、送迎、地域の行事への参加など、そういったことを、会社側が理解することで、女性が働きやすい環境になったのではと考えています。もう一点工夫していることは、スタッフには最低2つの作業を覚えてもらうようにしています。そうすることで急な休みが出てフォローすることができるからです。

●賞与は社員、パートさん同一基準で評価しています！



雇用形態はもちろん違いますが、賞与に関しては同一基準で評価しています。

そうすることで、社員もパートさんもやりがいを持って仕事に取り組む事ができます。

●全員が社会保険に加入しています！（扶養等で望まない人は除く）

パートさんにも安心して働いていただけるよう、社会保険に加入しています、退職金の積み立ても全員が対象です。

その他にも年に一回は社員旅行に行くなど、女性を多く雇用し、また従業員を大切にしていることが良くわかります。

このような工夫や努力があり、従業員のみなさんはイキイキと仕事に集中し、社内も明るく整理もされてとても良い雰囲気でした。

また、従業員の方に話を聞いた所、「気軽に話せたり、相談ができる所が良い」、「難しい仕事を達成した後や、真っ白だった商品にマークが付いていくという所にやりがいを感じる」などと話してもらいました。従業員の方も仕事にやりがいを感じ、充実しているといった感じを受けました。

今回の会社訪問に参加し、女性が多い職場での心配りや工夫環境作りなどを肌で感じられ自社の経営についてとても参考になりました。今回参加した会員にも実りのある訪問だったと思います。

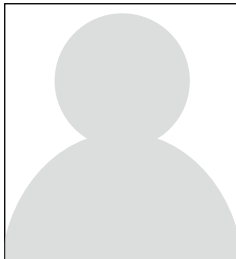
(文責 佐世保支部 府川正樹)

新入・交代会員の皆さんです

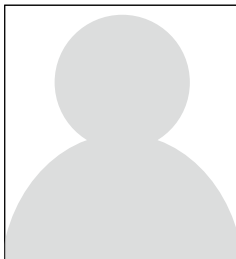
< 11月入会 > (敬称略)

支 部 名	大 村			
氏 名	なかやま ひろし 中山 裕志			
企 業 名	(株) オートパーツミヤチ			
役 職 名	取締役			
企 業 住 所	〒856-0817 大村市古賀島町522-2			
T E L	0957-54-3141	F A X	0957-54-5047	
業 種	自動車部品卸			
企 業 P R	自動車の純正部品、用品、優良部品のご用命はぜひこちらへ。 なお、ローター研磨、スリット加工、ヘッド研磨、油圧ホースの製作も承ります。			
スポンサー	上谷 直人			

< 復会・交代 >

支 部 名	大 村		
氏 名	はしぐち じんいち 橋口 仁一		
企 業 名	(株) あんしん		
役 職 名			
企 業 住 所	〒856-0817 大村市古賀島町94-31		
T E L	0957-56-9111	F A X	0957-56-9112
業 種	保険代理業		
企 業 P R	地域の皆様のお役に立てるように日々頑張っています。		
スポンサー	徳田 信義		

< 交 代 >

支 部 名	大 村			
氏 名	はやし てつじ 林 哲治			
企 業 名	(株) メモリード 大村支店			
役 職 名	総支配人			
企 業 住 所	〒856-0836 大村市幸町25-30			
T E L	0957-54-3131	F A X	0957-54-3184	
業 種	冠婚葬祭業			
企 業 P R	・ 婚礼・宴会・ レストラン・ ホテル・ 花嫁衣装・ 葬儀			

10月3日に発足した県中小企業家同友会五島支部の初代支部長に就任。1年前から支部設立の準備に携わってきた。「沈んだままの五島の経済を何とか盛り上げていきたい」と抱負を語る。

あの人
この人



県中小企業家同友会五島支部の初代支部長になった
森 勝昭さん
もりかつあき

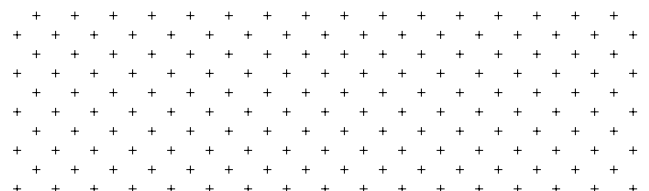
地元経済盛り上げたい

の対話の場を持つこと。「地域経済を支えるのはわれわれのような小さな事業所」との自負はあるが、行政の力が必要なくとも多く「活発な意見交換が必要」と強調する。もう一つの目的は異業種間の連携。月1回の例会では、会員同士が共通の悩みや課題について情報交換する。「互いに高

め合い少しでも利益を上げられれば、ひいては地域の経済活性化につながる」と期待している。30歳で市内に塗装会社を設立。デザインの仕事が好きで始めた。経験のない業種だったが、一から学び「一人前の会社」に成長させた。「顧客への感謝の気持ちはいつも忘れない」と笑う。五島市新港町に暮らす。67歳。(後藤洋平)

会員活躍

長崎新聞 2013年11月2日



ホームページのバナー広告を
募集しています!

●お問い合わせ● 事務局まで
(月500円です)

～これからの暮らしの器～
白山陶器

長崎のお漬物
お漬物

TV-CM DVD制作
angle

九州ゴルフ会費徴収システムページ制作
GOLFTECH

広告のアクセス
テレビCM・チラシ・ホームページ

TOTAL AUTOMOBILE EXCELLENCE
TAX相浦

長崎茶家
株式会社
岩崎商事

松永いづみ
税理士・行政書士
事務所

コソレル
長崎県内各メディア掲載

長崎 銀町
なかにま

広告デザイン ホームページ制作
LINK

プロショップ
長崎の北条

12月例会案内

●長崎支部

日 時 12月17日(火) 午後6時30分
会 場 ルークプラザホテル
内 容 長崎支部版「同友会活動の手引き」
ミニ解説と“世界新三大夜景を
楽しもう!” 観て楽しい・参加して
楽しい忘年会★★★

ルークプラザホテルまでの送迎バスご利用ください。

【浦上駅コース】

浦上駅前17:30発→ルークプラザホテル18:00着

【長崎駅コース】

思案橋いろは前17:30発→長崎駅前大村ポート場行きバス停
17:45発→ルークプラザホテル18:00着

●申込〆切 12月6日(金) までに参加申し込みください。

●大村支部

日 時 12月19日(木) 午後6時30分
会 場 長崎インターナショナルホテル
テ - マ 大村市地域振興条例報告会
報 告 者 大村市長
松本 崇 氏
(株) 富建 代表取締役
富永 栄一郎 会員

予定通りに事が進めば12月例会時には大村市地域振興条例が制定されているであろうことを踏まえ、例会に市長をお招きし、パネルディスカッション形式で報告を頂き、今後のあり方・進め方を議論する場とします。

●諫早支部

日 時 12月10日(火) 午後6時30分
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
内 容 忘年例会

●青年経営者会

日 時 12月10日(火) 午後6時30分
会 場 炭火焼肉 牛若丸
内 容 臨時総会

●島原支部

日 時 12月11日(水) 午後6時30分
会 場 シーサイド島原
テ - マ 経営フォーラムを終えて
報 告 者 横田耕詞
横田 健

今回は忘年例会となりますが、島原支部初のフォーラムを振り返って、横田実行委員長、横田副委員長 W横田氏にやり遂げた感動の報告をしてもらいます。

それぞれの苦労話を聞きながら酒を酌み交わし、さらに支部の結束を深めていく例会にしたいと思います。

●佐世保支部

日 時 12月18日(水) 午後6時
会 場 グランドファーストイン佐世保
テ - マ (仮) 入会1年未満のフレッシュな会員の自社アピール&大忘年会!

入会歴の浅い会員様の話を聞きたい!とのリクエストがあり、入会1年未満の会員を中心に、自社アピールと自己紹介していただきます。

(4社~5社を予定 持ち時間1社あたり10分)

また今回の例会は、佐世保支部の大忘年会も兼ねております。年末も余すところ少なくなり、ご多忙中とは存じますが、奮って参加いただけますようお願い申し上げます。

※日程、場所は決定次第、皆様にお知らせします。

●北松浦支部

日 時 12月6日(金) 午後2時
テ - マ 報連相セミナー
報 告 者 (株) F&M

今回は午後2時より総合コンサル会社のF&Mより講師を招いて、報連相セミナーを開催します。また終了後の午後6時30分より佐々町にありますトマトハウスにて忘年懇親例会を同日開催いたします。

●五島支部

日 時 12月6日(金) 午後7時
内 容 忘年例会

今回の例会は通常の報告形式を行わず短時間で終了し、忘年例会を行います。

会員の今年の労をねぎらい、各々が新年を新たな決意で迎えるための会とし、また、会員の家族、社員を招き同友会及び活動への理解と協力を求めることを目的とします。

理事会報告

2013年10月理事会 議事録 抜粋

2013年10月29日(火) 19:00 つくば倶楽部
出席 20名 欠席 3名

※握手タイム

開会挨拶ー松尾代表理事

本日はお忙しい所ご参加いただきありがとうございます。五島から森支部長もようこそお出でくださいました。10月3日の設立総会がまるで昨日のこのように思えます。また11月20日は五島支部の例会ということで参加の予定ですのでよろしく願います。話は変わりますが、本日午前中に副知事が委員長を務める陶磁器活性推進委員会に参加させていただき、2時間の意見交換を行いました。いつか同友会も県のトップの方と会合の開催ができれば嬉しいと思います。支部の活動が活発になり、長崎とともに会議を行って行けるようにがんばりたいと思いますので本日もよろしくお願いいたします。

仲間づくりについて

1) 入会・退会・交代の承認についてー入会3名交代1名、退会1名を承認
山領委員長総括ー(第2回増強デーについて)
(三役会からの提案)
申込をいただいてから理事会承認までにタイムラグがあるため増強デー月に限り役員メーリングや臨時役員会などの対応を検討する
増強デーの結果は全県で18名。見込み入会の方も多数いらっしゃいますが、参加会員の方が前回とほぼ同じでした。委員会の取り組みもあまりなかったみたいでしたので、その点が反省点です。たくさんの方に参加していただくように次回2月の増強デーは仕込みを行っていききたいと思えます。また2月の増強デーに関しては当日お申込みをいただいてから、支部役員会の推薦、理事会承認となるため、4月の入会となってしまいます。したがって、各支部へのお願いとして2月中に臨時的役員会を開催もしくは役員会メーリングなど行い、3月理事会に提出いただくよう、お願いいたします。

報告・連絡事項

1) 10月 県本部・各委員会・各支部・各地区会等の活動状況について
諫早支部 総括
※今月号のDOYOUニュースに諫早例会の報告記載がございません。原稿の締め切りに間に合わず、このような事態になっております。心より謝罪申し上げます。このようなことがないよう、今後は細心の注意を払います。申し訳ございませんでした。

【事務局】

10月7日より総合事務として田口友廣、経理一般事務として江藤香が入局させていただきました。まだまだ不慣れな点もございますがご指導、ご鞭撻よろしくお願いいたします。また増員に伴い、行事出席の際の移動車が不足する場合があります。現状、レンタカーの法人契約を進めています。

2) 例会について(更なる例会の充実を目指して)ー尾崎例会委員長

※当日配布資料: 例会出席表確認
今月は佐世保と出島地区会など、支部(地区会)を超えて交流の例会開催が行われました。非常に実のある例会だったと思います。しかしながら全体的に出席率が悪くなっています。例会の充実退会防止にもつながりますし、例会を充実させることで会の活性化にもつながりますので各支部では再度例会のあり方をご検討ください。

3) 金融庁事業説明会について(10月4日濱田長崎支部長参加)

出島地区会福井会員に資料を作成していただき、当日参加いたしました。全国の同友会でも参加されているみたいです。円滑化法終了に伴う金融機関の融資、資金繰り支援の姿勢への評価、金融機関の経営支援の取組み評価などの話がありました。

4) フェイスブック活用、ルールについて

委員会でも協議を行っていますが、基本的には介入しないという方向で考えています。次年度における、長崎同友会のHP自体のあり方をFBにするかどうかも含めて検討しています。来期に関してはコンベ形式でHP作成を検討、それに対する予算組なども検討事項です。また活動のしおりにあるHP掲載基準も含めて委員会で検討します(継続審議)。

5) 理事選考委員会開催結果報告

来期の総会において、現代表理事松尾慶一氏を推薦することを確認。

6) 中同協関係の件

①主要行事の紹介と参加促進

理事は年1回、支部役員は2年に1回は全国大会に参加しましょう!(申し合わせ事項)

10月3・4日(木・金)

第7回 中小企業地球環境問題交流会/熊本

長崎・出島ー西尾⑥、島原ー永吉(別途オブザーバー永吉夫人)②

10月24・25日(木・金)

第17回 障害者問題全国交流会/神奈川

長崎・出島 中村こずえ氏 報告!

座長: 原田良太氏(佐世保支部会員)

長崎・出島ー中村(貢)、濱田②、佐世保ー橋口②

11月20・21日(水・木)

第26回 社員教育活動全国研修交流会/秋田

長崎・出島ー土井

2014年2月13・14日(木・金)

第44回 中小企業問題全国研究集会(略称:全研)/広島

7) 10月31・1日(木・金)

九州・沖縄ブロック代表者会議・中同協第2回幹事会について

松尾代表理事、事務局峰参加

8) 11月29・30日(金・土)

第5回九州・沖縄ブロック事務局研修交流会について

事務局より4名参加させていただきます。事前にメール(掲示板)、FAX等でご案内をさせていただきます。29日(金)が終日不在となります。事務局の携帯電話に転送はいたしますが研修中は不通となる可能性がございますのでご理解とご協力をお願いいたします。

9) 県産業労働部からの「ハイ・サービスクラブ・SPRINGシンポジウムin九州」案内掲示について

産業労働部からの依頼。会員に向けて案内を発信する。

協議・承認事項

1) 経営フォーラムに関して

<現在までの決定事項>

・実行委員長ー横田耕詞会員(有)ワイエヌコンサル

・会場ーHOTELシーサイド島原

・開催日ー11月8日(金)

・目標ー250名

・分科会数ー3

・記念講演 講師 (株)DDR 安藤竜二氏

・テーマ「今、私たちが変われば地域が変わる!!」

～同友会理念を学び、経営者自らのブランド力を高めよう!～

・分科会内容並びに担当支部

①「社員共育」(大村支部)

②「企業連携」(諫早支部)

③「経営指針」(島原支部)

・分科会報告者

「社員共育」福岡同友会 副代表理事

(株)コミプラ 時枝 寛氏

「企業連携」九州経済産業局 総務企画部 総務課長

松田 一也氏

「経営指針」福岡同友会

井上熱帯園(株) 井上 桂樹氏

《今回提案・報告事項》

・最終登録状況(オブザーバー含)※10月28日12時半時点

	登録目標	登録状況	達成率
長崎	95	55	57.9%
(浦上)	50	25	50%
(出島)	45	30	66.7%
大村	40	31	77.5%
諫早	40	36	90%
島原	50	92	184%
佐世保	40	28	70%
北松浦	15	16	106.7%
五島		2	
合計	280	260	92.9%

- ・乾杯のご発声を島原商工会議所会頭満井様をお願いする予定。
 - ・第1分科会・第3分科会／8名×8T、第2分科会／8名×10Tとする。
 - ・11月5日19時～最終リハーサル
- 皆様のご協力で260名を超える事ができましたが、内訳をみると、オブザーバーのご参加が多いようです。それはそれでいいことですが、やはり、会員の出席がもっと欲しいと思います。

2) 五島支部について

- ・五島支部設置委員会の名称変更について
10月25日委員会を開催。「それいけ！パラモン委員会」に名称変更することを委員会案とする。

- ・例会報告者への交通費補助を所属支部から行う事について各支部からの意見を踏まえて11月例会は平湯さん、12月忘年例会、1月は三田さんで決定、内諾済み。2月、3月を佐世保、大村から輩出することで決定。4名の委員と別途報告者の合計5名体制で訪島予定。

※それいけ！パラモン委員会からのご提案として来期においても状況を見ながらではありますが五島での例会に各支部から報告者等何う必要があるかも知れません。支部長をはじめとして各支部から新たに委員会のメンバーを募りたいと思います。五島支部を盛り上げることで長崎同友会の盛会、会勢各代にもつながりますのでぜひご協力をよろしくお願いいたします。同時に予算組の中で訪島の際の補助をご検討いただきますようお願いいたします。

それいけ！パラモン委員会の新メンバーを募集することを承認。

報告者補助について、佐世保支部は全額支部負担とする。大村、島原に関しては再度役員会で協議いただき、報告いただく。

- ・五島支部から理事会出席の際の補助について
基本的に他の理事の交通費補助と合わせる。不足分は支部予算の中で捻出いただくよう支部予算配分で検討いただく（三役会案）
五島支部11月度役員会にて検討いただく。

3) 県版活動の手引き作成について

基本的には長崎支部作成で了承。長崎支部のビジョン委員会メンバーと県のビジョン委員など各支部古参会員の出席をお願いしたいとのこと。来期の総会時に配布できるスケジュールで活動する。

- 4) 仲間づくり委員会からの会則変更に関する文言について
(三役会案) 「同一企業名」とする一承認

5) 賀詞交歓会について

- ・15時～講演会（丹頂の間）、17時～懇親会（鳳凰閣西の間）で会場を再度押さえた。
時間、日程を再度承認

- ・来賓リストについて
親和銀行は頭取のみに変更、各県内の大学をリストアップし、案内を送付することで承認。

6) 来期フォーラム担当について

長崎支部を担当とすることで承認。支部役員の承認を得るため事務局より支部長名で役員メーリング配信。支部役員の了解をいただき、11月8日のフォーラムにてベナント贈呈を行う。

7) 事務局員試用期間について

1月7日で試用期間終了。三役会案として、12月理事会において1月三役会（12月26日）で正式採用の可否の判断を委任していただく。一承認

- 8) 一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会からの後援名義使用依頼について
後援することで承認

決議事項

- ・入会2名、交代1名、退会1名を承認
- ・それいけ！パラモン委員会における新メンバーを募ることを承認
- ・仲間づくり委員会からの会則変更に関する文言について
「同一企業」を「同一企業名」に変更し、総会に上程することを承認
- ・賀詞交歓会について
タイムスケジュール—17時開会を15時に変更した案で承認。
来賓リスト—親和銀行は頭取のみ案内を送付することを承認
大学関係をリストアップし案内を送付承認
- ・来期フォーラム担当について
理事会では長崎支部担当で承認。長崎支部長名で長崎支部役員メーリングにこの提案をながし支部の承認を得られれば、11月8日フォーラムの中でベナント引渡し式を実施
- ・事務局員試用期間について
12月理事会において1月三役会（12月26日）で正式採用の可否の判断を委任していただくことを承認
- ・一般社団法人長崎県手をつなぐ育成会からの後援名義使用依頼について
後援名義使用を承認

閉会挨拶—金井副代表理事

本日は理事会前に開催した来期の理事選考委員会もあり、活発な意見が多々ありました。増強デーや仲間づくりなど様々な思いがあり、全てが貴重な意見でした。来期の代表理事に現松尾代表に推薦するということも決まりましたが、今期はあと半分あります。今から1ネジ、2ネジ巻き直して今後も頑張っていきましょう。

※次回日程—12月5日（木）

16時～理事会、18時～忘年懇親会（会費：5,000円）

新事務局員紹介



10月7日より入局させていただきます、田口友廣と申します。

長崎で活躍される会員様のお手伝いができる、同友会事務局に入局できたことを非常に嬉しく思っています。

一日も早く仕事を覚え皆様のお役に立てるよう、また皆さんにも自分の顔と名前を覚えて頂けるよう頑張りたいと思います。

何かとご迷惑をおかけすると思いますが、温かいご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



10月7日より入局をさせていただきました、江藤香と申します。

一日も早く業務に慣れ、円滑なサポートが出来るよう、努めて参りたい所存です。

皆様に信頼をいただける一局員を目標に、日々の業務に携わらせていただきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

会員消息

●役職名変更

吉田 大祐 会員（長崎支部 出島地区会）

新役職名：代表取締役（有）親月

退会者（敬称略）

会 社 名	会 員 名	支 部 ・ 地 区 会 名
(有) 安兵衛	荒 牧 洋 二	佐 世 保

会 員 数（10月29日現在）

	長 崎	(浦上)	(出島)	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	五 島	合 計
目 標	235	125	110	65	80	60	120	40		600
期 首	186	101	85	48	52	34	86	30	22	458
現 在	201	115	86	52	56	36	94	31	22	492